



令和3年5月24日(月)9時30分から、立山砂防事務所において、水谷出張所職員5名と事務所職員による「立山カルデラ上山式」を行いました。今年も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年と同様規模を縮小しての開催となりました。

これから10月末までの約5ヶ月間に渡り、標高1,100m以上の厳しい環境で家族と離れて合宿生活を送りながら働くことになる水谷出張所職員に、野呂事務所長から激励の言葉が贈られました。これを受けて本田水谷出張所長からは、出張所職員を代表して、工事関係者の安全を確保しながら、安全に工事を進めていくことを宣誓し水谷へ出発しました。



野呂事務所長による激励

「環境が厳しい中で安全対策に万全を期し、今年も感染症対策にも配慮して、元気な姿で下山されるよう激励」



事務所長より激励を受ける水谷出張所職員

「立山砂防事務所職員一同で、上山する出張所職員の無事を祈り見送りました」



本田水谷出張所長による宣誓

「安全に工事を進めていき、完成を迎えて無事下山したい」